

平成28年6月1日

認定一般検査技師制度 認定技師 各位

日臨技認定センター

平成28年度 認定一般検査技師資格登録更新の案内

日臨技認定センターの認定資格は5年毎に更新が必要で、更新手続きは有効期間の最終年度に行われます。更新希望者は、下記の要領に従い更新手続きをされるようご案内致します。なお、本更新を行わないと認定資格は無効となり、再受験していただくことになります。事情により更新できない事情がある場合は、更新延免願（申請書1と7）を提出してください。

更新対象者

認定一般検査技師の資格を取得している者で、5年間の有効期間の最終年度を迎える者。

更新申請要件

- 1) 日本臨床衛生検査技師会会員を継続していること。
- 2) 認定期間内に「日臨技生涯教育研修制度」を一度以上修了していること。
- 3) 認定期間内に別途（資料-1）定める単位を取得していること。

更新申請手順

更新希望者は、日臨技ホームページより認定一般検査技師更新案内及び更新申請書類一式（申請書1～6）をダウンロードして下さい

更新申請期間

平成28年8月1日（月）～10月31日（月） ※10月31日（月）必着

更新資格審査

更新締め切り後の11月～12月

認定証発行および認定期間

資格更新申請の翌年の3月中
認定資格の認定期間は資格更新申請の翌年4月1日から5年間となります。

氏名の公表について

この制度による認定技師は各都道府県、支部において指導的な役割を担っていただくことを目標の一つとしていることから、特に申し出のない限り会報等に氏名を公表いたします。

更新申請及び審査・登録料

5,000円。更新申請書1に振込票を貼付してください。

更新申請及び登録料振込先

銀行名	みずほ銀行
支店名	大森支店
口座種別	普通預金
口座番号	1127137
口座名	シャニホソリンショウエイセイケンサギシカイ ニチリンギニンテイセンター

〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 認定センター 事務局宛

認定更新に必要な資格審査基準単位

I、日臨技生涯教育研修制度の修了

* 認定期間内に、日臨技生涯教育研修制度の修了証書を一度以上取得していること。

II、認定センター主催または承認（事前登録制により認定センターが承認した研修会）の研修会参加（3回以上）

認定期間内に下記の研修会に3回以上参加していること

* 認定センター主催の認定一般検査技師資格更新研修会、日臨技主催の一般検査に関する研修会

* 事前登録により認定センターが承認した認定センター承認研修会（各都道府県または支部（地区）主催）

* 承認指定研修会の基準は、各地区または都道府県技師会が主催する一般検査に関する5時間以上の研修会

III、以下の（1）～（4）について、合計100単位以上を取得していること。

* IIIに申請するものは全てI・IIと重複申請を認める。

(1) 研修会参加・講師等（一般検査に関する5時間以上の研修会）	参加	司会・座長	講師加算
①日臨技認定センター主催、日臨技主催研修会	20単位	5単位	10単位
②支部（地区）主催研修会	20単位	5単位	10単位
③都道府県技師会主催の研修会	20単位	5単位	10単位
④各学会や団体が主催する研修会	10単位		5単位

2時間以上5時間未満は半分の単位となります（2時間未満は承認せず）

5時間以上の研修が複数日にわたる場合は日数を掛けてください

司会、座長、講師への加算については研修日数、時間による加算減算なし

* ④日臨技生涯教育制度への登録が無い場合は、生涯教育に自己申告または領収書等で証明すること。

* 講師や実務委員を担当し、研修会等の参加証明書が無い場合はその旨を記載し、会員ページ内の行事履修歴のコピー等で証明すること。

(2) 研究発表（一般検査に関連する内容）	筆頭	共著
①原著論文	30単位	10単位
②その他の論文	20単位	5単位
③著書	20単位	10単位
④共著・分筆	10単位	5単位
⑤学会発表（一般演題、シンポジスト・パネラーなど）	10単位	5単位

* 商業誌の掲載論文は評価しない

(3) 実務評価	単位/年			
	①一般検査事業所勤務者		②教育活動	
①一般検査を取り扱う事業所勤務者				
i) 一般検査専任	i) 専任	i)	5単位	
ii) 一般検査兼任	ii) その他	ii)	10単位	

* 教育活動の専任とは教育施設勤務者で、年間を通じ一般検査関係の教育をしている者。

* その他とは教育施設等に非常勤で一般検査の座学や実習等を学生に指導した者とする。

* ①②共に回数によらず実績のあった年に1回限り単位を付与する。

(4) その他の活動（実行委員・実務委員など）	加算単位
① 認定センター事業活動（承認研修会関連を除く。認定センターにて証明する）	
i) 各種WG活動（試験員含）	10単位
ii) 試験問題作成（申請受理後、認定センターで証明する）	10単位
iii) 認定センター主催の研修会	10単位
iv) その他	10単位
② ①以外で一般検査に関わる研修会活動等	
i) 日臨技主催の一般検査に関する研修会	10単位
ii) 各支部（地区）研修会	10単位
iii) 都道府県技師会主催研修会など	10単位
iv) その他	10単位

①、②とも5年間で各々10単位を限度とする

* ②iv) は都道府県技師会の下部組織、一般検査研究班活動など。

継続的な班長、世話人など任期がある場合はその1任期に一回の加算とする。

②については該当する検査技師会長名で証明すること。

認定更新要領及び申請書等について

区分	履修項目名（取得すべき単位数）、要件など *申請手順	申請書 番号
	登録更新申請書 *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入の上、捺印ください	申請書1
I	日臨技生涯教育研修制度の履修・修了 *認定期間内に一度以上 修了証書の発行を受けていること 5年未満でも単位取得者には修了証書が発行される（詳細は日臨技生涯教育ガイドライン参照） *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *日臨技発行の「修了証書」の写しを申請書2に貼付する	
II	①認定センター主催研修会 ②日臨技主催の一般検査に関する研修会 ③認定センター承認の指定研修会 認定期間内に3回以上参加し、修了証書の発行を受けていること 指定研修会は主催者からの事前登録とし、認定センターの承認を得たもの *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *認定センター発行修了証書写しを申請書2に貼付する	申請書2
III	以下の(1)(2)(3)(4)の取得単位の合計が100単位以上有すること *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください	
	(1) 研修会参加・講師など「一般検査に関わる研修会」 *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *申請書3の表に列記し添付資料に整理番号を付番し添付する	申請書3
	(2) 研究発表 *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *申請書5の表に列記し、抄録、論文等のコピーに付番し添付する	申請書4
	(3) 実務評価 *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *申請書6の表に列記し証明資料にも整理番号を付番し添付する	申請書5
	(4) その他の活動 *日臨技会員番号、認定証番号、氏名を記入してください *申請書6の表に列記し所属技師会長の証明を受けてください	申請書6

認定期間中、国内での実務がなかった場合は申請書7で届け出て下さい。

申請する取得単位の全てに証明が必要です。

- ①日臨技はじめ各技師会が主催、共催研修会等で且つ生涯教育制度に登録された行事等は、会員専用ページで確認すること。
- ②他団体の主催研修会等の場合は領収書、参加証などを必ず保管し、申請時に貼付して下さい。
- ③講演、発表、実務委員、実務など全てプログラムや実務委員名簿等への記載があること。
- ④実務については上司の証明、教育施設の依頼書や証明書発行を貼付して下さい。

認定期間中に、日臨技主催一般検査研修会あるいは認定センター主催研修会において、試験を課すこともあることをご承知おきください。その際には早めに公示致します。

試験が開催されれば、この試験を更新のための単位として加算します。

認定センター御中

認定一般検査技師制度 登録更新申請書

以下の書類を提出しますので、認定更新の審査をお願い致します

- 1、申請書 1 登録更新申請書（本紙） 下部に払込票を貼付してください
- 2、申請書 2 必須要件証明書（Ⅰ・Ⅱ）
 - ①日臨技生涯教育研修制度 修了証書コピー貼付
 - ②認定センター主催研修会 修了証書コピー貼付
 - ③認定センター承認の地区、都道府県技師会主催研修会は日臨技承認番号のついた参加証明証のコピー貼付
 - ④日臨技主催の一般検査に関する研修会 修了証書コピー貼付
- 3、申請書 3 Ⅲ一（1）研修会参加・講師等報告書
- 4、申請書 4 Ⅲ一（2）学会参加・発表等報告書
- 5、申請書 5 Ⅲ一（3）研究発表報告書
- 6、申請書 6 Ⅲ一（4）実務評価及びその他の活動報告書
- 7、申請書 7 更新免除（海外勤務、休職等）申請書
（申請書 7 は該当する場合のみ使用）

日臨技会員番号 _____

認定証番号 _____

申請者氏名 _____ 印

この部分より下に振込票を貼付してください

認定証番号

申請者氏名

I、II、必須要件証明貼付書

①日臨技生涯教育研修制度 修了証書コピー貼付

②認定センター主催研修会 修了証書コピー貼付

③認定センター承認の地区、都道府県技師会主催研修会は日臨技承認番号のついた参加証明証のコピー貼付

④日臨技主催の一般検査に関する研修会 修了証書コピー貼付

※ 添付の際、必ず上記①から④のどの区分に該当するか、添付書類右上に番号（①～④）を明記してください。
線より下に上部のみ糊で貼付して下さい。申請書よりはみ出す下端は折りたたんで下さい。

認定証番号

申請者氏名

Ⅲ－（Ⅰ）、研修会参加・講師等報告書

整理番号	研修会等の名称	主催団体名	会 期		出席 単位	司会・講師 加算単位	単位小計
			自	至			
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							

合計単位数

認定証番号

申請者氏名

Ⅲー(2) 研究発表報告書

整理番号	掲載誌名・刊号	掲載ページ	テーマ	筆頭単位	共著単位	小計単位
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

合計単位数

認定証番号

申請者氏名

Ⅲ－（３）実務評価

勤務施設、教育施設等の勤務あるいは非常勤講師等の証明書を添付して下さい
証明書は勤務施設の上司あるいは教育施設から発行されたもの。書式自由

整理番号	一般検査の所在名（一般検査室など） または教育活動の施設名	勤務状況○印		教育活動○印		単 位 小 計
		専任	兼任	専任	その他	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

合計単位数

認定証番号

申請者氏名

Ⅲ－（４）その他の活動報告書

認定センター事業活動については記載だけで結構です

認定センター活動 活動内容

技師会活動

該当検査技師会名	活動内容（研修会・一般検査研究班活動等）	所属技師会長証明印欄
技師会		
技師会		
技師会		

合計単位数

--

認定証番号

申請者氏名

更新延免申請書

認定期間中に以下のような理由で国内での実務がなかった場合は本紙を提出して下さい
認定センターにて個別に審議致します

- ①海外留学、海外勤務、JICA活動などで国内での実務が出来なかった場合
- ②博士課程などの研究等のために実務が出来なかった場合
- ③その他、疾病や各種事情により実務が出来なかった場合

1. 更新延免を申請する理由

2. 延免を希望する期間

自 ()
至 ()

)

)

認定センター用コメント記入欄

裁決 可 否